

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	マニー株式会社			コード	7730
提出日	2022/11/1	異動(予定)日	2022/11/24		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	松田 道春	社外取締役	○														○		有
2	矢野 達司	社外取締役	○														○		有
3	森山 裕紀子	社外取締役	○														○		有
4	渡部 真也	社外取締役	○														○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		大手監査法人で長年パートナーを経験した公認会計士としての豊富な経験と会計に関する高度な専門知識を当社の経営に活かし、社会的公正な決定及び経営監督の実効性向上を実現し、取締役会の一層の活性化を図るとともに、当社及び執行役との利害関係が全くない社外取締役であり、一般株主との利害相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定いたしました。
2		事業会社役員として、海外のビジネスに携わるとともに、海外製造会社、販売会社の運営を通じた豊富な経験と幅広い知識を当社の経営に活かし、社会的公正な決定及び経営監督の実効性向上を実現し、取締役会の一層の活性化を図るとともに、当社及び執行役との利害関係が全くない社外取締役であり、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定いたしました。
3		弁護士としての豊富な経験とハラスメント問題、個人情報保護、ビジネス法務などに関する高度な専門知識を当社経営に活かし、社会的公正な決定及び経営監督の実効性向上を実現し、取締役会の一層の活性化を図るとともに、当社及び執行役との利害関係が全くない社外取締役であり、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定いたしました。
4		会社役員及び生産・研究開発の統括を務めた豊富なビジネス経験と経営手法等の幅広い知識を当社の経営に活かし、社会的公正な決定及び経営監督の実効性向上を実現し、取締役会の一層の活性化を図るとともに、当社及び執行役との利害関係が全くない社外取締役であり、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員に指定いたしました。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。